

各位

2021年12月6日
大原薬品工業株式会社

外部委託先物流センターの火災発生に関するお知らせ（第2報）

2021年11月29日（月）午前8時50分頃、大原薬品工業株式会社（以下「当社」という）が物流業務を委託している㈱日立物流西日本の物流センター（以下当社では「大阪物流センター」という）にて発生した火災につきまして、皆様大変ご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

現在判明しております状況等につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 消火の状況

発生時以降、消防による消火活動を継続していただき、2021年12月4日（土）午後5時00分鎮火[※]されました。（約38,700㎡焼損）

※ 鎮火とは、再燃のおそれなくなった状態をいいます。

2. 発生場所

㈱日立物流西日本 舞洲営業所（大阪府大阪市此花区北港緑地2-1-92）

3. 発生原因

火災発生原因につきましては、現在調査中です。

4. 当社の被害状況

人的被害はありませんでした。

物的被害ですが、現在警察・消防の立入検査のため製品の状況は確認できておりませんが、建物の外観の状況から、最悪の事態を想定すると大きな被害を受けるものと思われます。最終的な確認は、立入検査後に実施する予定です。

5. 今回の火災にて影響が生じる当社製造製品について

まずは、当社製造製品においてはいくつかの物流ルートが存在しております。

今年度承認を取得・販売を開始した神経芽腫に対する治療薬「ユニツキシ」については、

別の物流ルートのため全く影響はございません。小児がん患者の皆様、ご家族の方々、まずはご安心ください。

また、他社からの委託製造医薬品、当社ジェネリック医薬品の他社併売品に関しては、当社工場・倉庫からの物流ルートになりますので、これらの製品群についても影響はございません。

今回の火災の影響は、当社が自社で販売しているジェネリック医薬品・承継品（以下「自販製品群」という）のみが対象となり、これら自販製品群については、残念ながら最悪の事態を想定すると、大きな影響を受ける可能性が非常に高いと思われます。

以下については、最悪の事態を想定しての記載となります。

6. 自販製品群についての状況

当社は大阪物流センターをメインセンターとし、東日本物流センターと出荷のバランスを調整して、全国のお得意先様へ製品を出荷させていただいております。

火災が発生した11月29日時点、自販製品群の約65%を大阪物流センターに在庫保管しておりました。今回、大阪物流センターから東日本物流センターへ移送する直前に火災が発生したこと、また、月間出荷数量の3~4割が月初3営業日に出荷されるため、月末の在庫量が最大であったことも重なり、影響がより大きくなっております。

火災発生以降、東日本物流センターのみの出荷に切り替え対応してまいりましたが、医療関係者向けサイトに掲載させていただきましたとおり、現状の製品において欠品および欠品が予想される品目がございます。結果的に当社製品をご愛顧いただいている皆様にご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。

7. 今後の対応方針について

全力を挙げて今回の大きなアクシデントに対応していく所存であります。生産の効率化を最大限にするため誠に申し訳ございませんが、多くの製品にてまずは小包装のみでの供給を優先させていただく所存であります。迅速な供給リカバリーのための苦渋の策であります。医療現場の皆様方には多大なご不便をおかけすることとなりますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

今後の出荷等に関する状況は、医療関係者向けサイトにて随時更新させていただきます。

以上

◆本件に対するお問い合わせ先◆

大原薬品工業株式会社

担当：総務部 藤田

TEL：0748-88-2200 FAX：0748-88-2300